

京都フュージョニアリングとStarlight Engine が、 人類のエネルギー史を変える「フュージョンエネルギー」の実現と 社会実装に挑む中核人材をエンで公募

エン『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』

エン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役会長兼社長：越智通勝）は、2026年4月より、京都フュージョニアリング株式会社とStarlight Engine株式会社の『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』（<https://www.enjapan.com/>）を開始しました。当社が運営する採用支援サービスを通じ、両社の採用を支援いたします。プロジェクトの第一弾として4月16日（木）にStarlight Engine株式会社の4職種公募を開始。順次、京都フュージョニアリング株式会社の求人を公開いたします。下記本プロジェクト概要を紹介いたします。

en ソーシャルインパクト採用プロジェクト

フュージョンエネルギーの実現と 社会実装に挑む中核人材を募集

京都フュージョニアリングとStarlight Engineがエンで公募

KYOTO FUSIONEERING × STARLIGHT ENGINE × en

募集詳細・特設ページはこちら https://www.enjapan.com/project/sle_2604/

プロジェクト概要

「世界で「フュージョンエネルギー」の開発競争が加速。

究極の次世代エネルギー。さらには、人類が化石燃料への依存から脱却し、脱炭素社会を実現していくための鍵として、注目されているのが「フュージョン（核融合）エネルギー」です。

フュージョンエネルギーとは、太陽が光や熱を生み出す仕組みである「核融合」を地上で再現して得られる、莫大なエネルギー。燃料は海水由来でほぼ無尽蔵に取り出すことが可能。発電の過程で二酸化炭素を一切排出せず、高レベルの放射性廃棄物も生成しないため、次世代のクリーンエネルギーとして期待されています。一方で、超高温や高磁場などの極限環境が必要になるなど実現難易度は非常に高く、かつては「夢のエネルギー」と呼ばれてきました。

しかし基礎研究の積み上げや技術革新が進んだ近年、フュージョンエネルギーの実現に向け、世界規模で開発競争が加速しています。米国では民間企業が主体となり、莫大な資金と最新技術を投じて研究開発を推進。中国では国家主導で巨大な予算を集中投下。2030年代の発電実証（核融合反応による発電の実現）、2040年代の実用化（商用発電所の稼働）を目指し、各国が総力を挙げています。

長年にわたりフュージョン研究を続けてきた日本においても、政府が「フュージョンエネルギー・イノベーション戦略」を掲げ、令和7年度補正予算で総額1,000億円超を投じる方針を決定。“世界に先駆けて、2030年代のフュージョンエネルギー発電実証を達成する”という国家目標のもと、動き出しています。

| 技術的支柱となる「京都フュージョニアリング」

この国家目標達成において、技術的支柱となるのが、京都大学発のプラントエンジニアリング企業「京都フュージョニアリング株式会社」です。同社は、フュージョンプラントに不可欠な「プラズマ加熱システム」や「ブランケット・熱サイクルシステム」「燃料サイクルシステム」などの中核技術を世界に先駆けて開発。英国・米国・ドイツ・カナダにも拠点を構え、世界中の企業・研究機関へ技術・製品を提供。日本発のグローバルフュージョンカンパニーです。累計162億円の資金調達を達成し、企業価値は700億円超。日本経済新聞をはじめとするメディアから「ユニコーン予備軍」と称されるなど、次世代エネルギー産業を牽引する企業として国内外から高い注目を集めています。

| 社会実装を担う統合主体「Starlight Engine」

2030年代のフュージョンエネルギー発電実証と、その先の商用化を推進する産学連携プロジェクト『FAST』。その取り組みを前進させるために設立されたのが、Starlight Engine株式会社です。Starlight Engineは、単なる技術開発にとどまらず、事業・制度・政策・社会受容までを含めた各レイヤーを統合し、フュージョンエネルギーを「研究」から「産業」へと発展させる中核企業としての役割を担います。

| 両社が挑む巨大プロジェクト「FAST」

「FAST」は、2030年代のフュージョンエネルギー発電実証を目指す1兆円規模の巨大プロジェクトです。Starlight Engineが実行主体として実証・産業化を前進させ、京都フュージョニアリングが技術・エンジニアリング面で参画する体制を構築。民間主導の産学連携プロジェクトとして2024年11月に発足し、そこからわずか1年ほどでプラントの概念設計を完了。世界に先駆けた発電実証、そしてその先の実用化・産業化を見据え、異例のスピードで推進されています。FASTの実現に不可欠なのが、多種多様な産業界との連携です。協力体制を通じてサプライチェーンの構築を加速させ、新たなエネルギー源の確立のみならず、新たな産業の創出にも貢献することが期待されています。

| 人類のエネルギー史を変える、中核人材を同時募集

この人類史に残る挑戦を加速させるため、エンの『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』を通じ、両社それぞれで中核を担う人材を同時募集します。

Starlight Engineでは、プロジェクト全体の舵取りを担う「プロジェクトコントローラー」「調達」「公共政策」「戦略広報」の4職種を募集。技術開発の枠を超え、制度設計や社会との接続を担うコアメンバーとしての活躍が期待されます。

京都フュージョニアリングでは、急速な事業拡大と海外展開を支える「ビジネスディベロップメント」、および「グローバル企業法務ジェネラリスト」を募集予定。世界中のステークホルダーと対峙し、前例のない産業の立ち上げを事業開発・法務の側面から支える役割です。

いずれのポジションも、自身の専門性を武器に、事業全体を俯瞰して前進させる力が求められます。人類のエネルギー史を変える、この挑戦。志ある方からのご応募をお待ちしています。

募集要項

募集ポジション

- **Starlight Engine株式会社**
「プロジェクトコントローラー」「調達」「公共政策」「戦略広報」
- **京都フュージョニアリング株式会社**
「ビジネスディベロップメント」「グローバル企業法務ジェネラリスト」
※ポジションは予定となります。

応募受付期間

2026年4月16日（木）～5月13日（水）
※上記はStarlight Engine株式会社の応募受付期間です。
京都フュージョニアリング株式会社は、順次募集を開始いたします。

応募受付サイト

『ミドルの転職』『AMBI』『エン転職』

特設ページ

https://www.enjapan.com/project/sle_2604/

企業ホームページ

- **Starlight Engine株式会社**
<https://sle.energy/>
- **京都フュージョニアリング株式会社**
<https://kyotofusioneering.com/>

本プロジェクトにおける当社支援サービス

プレスリリースや特設ページ、Web広告での告知に加え、各求人サイトでの集客支援を実施。『ミドルの転職』『AMBI』『エン転職』とターゲットの異なる求人サイトを活用することで、ターゲットへ網羅的に求人をお届けします。



「ソーシャルインパクト採用プロジェクト」とは



社会的インパクトが特に大きい人材採用「ソーシャルインパクト採用」を、エンが全社を挙げて支援するプロジェクトです。中央省庁の幹部候補、自治体の副市長やDX担当、さらにはNGO/NPO・スポーツ団体・志ある企業の中核メンバー等、さまざまな募集を「入職後の活躍」までこだわって支援しています。優れた能力を「より良い世の中を作るため」に使いたい方と、より良い世の中を作るために優れた人材の力を必要とする団体を結び、社会の課題解決を加速させていくプロジェクトです。

プロジェクト公式サイトはこちら ▶ <https://www.enjapan.com/>

プロジェクト参画のご相談、取材・セミナーの登壇依頼などお気軽にお問合せください。

MAIL : social_impact@en-japan.com

プロジェクト経由入職者の活躍に迫るYouTube番組『**Impactors**』
『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』公式YouTubeチャンネルで公開中！
https://www.youtube.com/@socialimpact_en

本ニュースリリースに関する
お問い合わせ先

エン株式会社 広報担当

<https://corp.en-japan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
TEL : 03-3342-6590 ※メディア専用の窓口です。

MAIL : en-press@en-japan.com